

第44回 関東高等学校ゴルフ夏季大会選手権・東関東予選 団体の部  
及び2023年度 関東高等学校ゴルフ選手権夏季大会 東関東予選 個人の部

## 大会要項

- 1, 主催 一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟  
関東高等学校・中学校ゴルフ連盟
- 2, 主管 東関東高等学校・中学校ゴルフ連盟
- 3, 協力 ロックヒルゴルフクラブ
- 4, 共催 日刊スポーツ新聞社
- 5, 後援 スポーツニッポン新聞社、報知新聞社、サンケイスポーツ新聞社
- 6, 期日 令和5年5月19日(金)  
※4月22日(土)、5月12日(金)の2日間及びGW、利用不可
- 7, 指定練習 5月18日(金)の参加人数と希望スタート時間を事務局に伝える事
- 8, 会場 ロックヒルゴルフクラブ・レイクコース  
茨城県常陸大宮市上小瀬 5374 TEL029-556-3211
- 9, アピアー 令和5年5月19日(金) 午前6時00分～各自スタート40分前まで
- 10, 開会式 実施しない
- 11, 競技開始 令和5年5月19日(金) 午前7時30分 より 9分間隔
- 12, 出場資格 関東高等学校・中学校ゴルフ連盟加盟校で、本連盟に登録され、各顧問よりエントリーされた者。個人加盟者で本連盟に登録している者。
- 13, 競技方法 18ホールズストロークプレー, 男子青マーク・女子白マーク  
団体の部  
(1) 各校1チームのエントリーで1校4名まで。(3名での出場可)  
(2) 今大会登録選手より特別な理由により1名の変更(入れ替え)が可能。  
(3) 4名のうち、上位3名の総ストローク数により順位を決定する。  
(4) 男子上位7校は関東大会への出場権を与える。  
(5) 女子は3人の合計が280ストローク以内のチーム及び281ストロークを越えても団体戦出場者の中に関東大会個人出場決定者(シード選手は認めるが惜敗率での通過は認めない)がいる場合は関東大会の出場権を与える。  
(6) 3名の総ストローク数が同数の場合は、4名の総ストローク数、4名の総ストローク数が同数の場合は、4名の総ストローク数にてINコースのマッチングスコアカード方式とする。  
個人の部  
男子はシード選手を除く上位20人、女子もシード選手を除く上位30人の選手には、関東高校決勝への出場権を与える。  
(同スコアの場合はINコースのマッチングスコア方式で決定)  
関東各地区予選終了後に男子12名、女子15名が惜敗率によって出場権を与えられる。
- 14, 表彰 団体の部3位まで 個人の部(男女)3位まで賞状を授与する。
- 15, 申込締切 **令和5年 5月10日(水)**  
**入金締切は5月11日(木)**
- 16, 費用 全国高校《団体の部》エントリーフィー 1校 10,000円  
関東高校《個人の部》エントリーフィー 1人 4,000円  
大会運営費 1人 1,000円  
練習日プレーフィー(昼食・コインを含む) 平日5,400円/休日8,350円

大会当日プレーフィー(昼食・コインを含む) 5,800円  
振込先 千葉銀行 みずえ支店(107) 普通 口座番号 3277109  
東関東高等学校ゴルフ連盟 高木 剛(タカギ ツヨシ)

※大会当日と練習日のプレーフィーは学校単位か個人で精算してください。  
尚、申込締切後のエントリーフィーの返金はできませんので、  
あらかじめご了承ください。

17. 申込方法 4月24日(月)関東高等学校・中学校ゴルフ連盟 HP より申し込み開始  
「申込書原本」は大会当日に受付に提出する事。

18. 宿泊 原則不可

19. その他 (1) ドロー表スタート時間等は、大会1週間前頃に関東高等学校・中学校  
ゴルフ連盟のホームページに掲載します。  
(2) 予期せぬ理由にてやむなく大会中止になった場合は、本連盟理事会に  
おいて、過去の大会を参考に選考、推薦することとする。  
(3) ゴルフ場利用税非課税申請書は各校・各自で練習日・試合当日分を  
ゴルフ場へ提出する事  
(4) OUT側パッティンググリーンは同日に別の試合が入っているため、本連盟  
選手が使用できるエリアを制限する。パッティンググリーンは1球のみで  
使用する事。  
(5) 昼食のラストオーダーは14時とする。11時~12時の間は、ギャラリーの  
レストラン使用が可能。

20. 義務事項 (1) 茶髪・男子の長髪・パーマメント・化粧等、高校生の品位が疑われるよ  
うなヘアスタイルでのゴルフ場利用は厳に慎むこと。  
(2) ネックレス・ピアス・その他の※装飾品は大会参加には不要な  
ものであり、厳に慎むこと。(※装飾品とは、健康器具などもすべて含む)  
(3) 目土袋・スコップ・競技規則(ローカルルール)を持参すること。  
以上の義務事項が遵守できない場合は、当連盟の競技参加を認めない。

21. 規則書(ルールブック)の携帯について

① 規則書(2019年度)は、大会中携帯しなくても良いが、「2023年度のルール改定  
内容」を事前に確認しておくことまた、「競技規定・ローカルルール」は以前同様  
事前に内容を確認し持参する事。

② コース内での携帯、スマホ等の使用は、原則禁止とし事故、体調不良など緊急  
時以外は電源を切っておくこと。

ルール上の確認(ルールアプリ使用しない)は、事前にルールを学習しておくことが  
望ましく、不明な点が生じた場合は、2ボールプレー、同伴競技者と状況を確認共  
有し、ハーフチェック、アテスト時に競技委員の判断を仰ぐこととする。(選手携  
帯ルールブック廃止に伴う経過処置)

22. シード選手

《男子》11名

小林翔音(西武台千葉)、亥飼陽、金子慎之介(日本ウエルネス)、羽部大輝(拓大  
紅陵)、鶴瀬覇也、川口史、澤田竜成(千葉黎明)、鈴木柚生(土浦第二)、堀鉄平、  
藤沼龍平(明秀日立)、小林龍竺(ルネサンス)

《女子》9名

飯島早織(ルネサンス)、桑村美穂、松原柊亜(日本ウエルネス)、遠藤桂音、田中  
澄南里、吉田潔咲、勝田花菜(明秀日立)、鶴瀬楓彩、平山奈那(千葉黎明)